

日本原子力学会 標準委員会
基盤応用・廃炉技術 放射線遮蔽分科会 遮蔽材料標準作業会
第14回 議事録

1. 日時：2016年9月15日（木） 13：30～17：00

2. 場所：原子力安全技術センター 会議室

3. 出席者：（14名：敬称略、順不同）

木村（主査、フジタ）、中田（副主査、MHI-NS-ENG）、奥野（幹事、安藤ハザマ）、河野（ATOX、坂本代理）、谷口（大成建設）、天野（CTC、石川代理）、前中（竹中工務店）、和田（中部電力）、河野（日立GE、田中代理）、小迫（清水建設）、尾方（MHI）、吉田（原安センター）、大石（日環研）、月山（日立GE）

4. 配布資料：

SMA16-1 議事次第

SMA16-2 原子力学会秋の大会発表 議事メモ（感度解析関係）

SMA16-3 遮蔽材料標準化作業会補足資料

SMA16-4 代表コンクリート組成とライブラリとの元素の対応について

SMA16-5 光子ライブラリによる線量計算への影響

SMA16-6 遮蔽能力検査技術：コンクリート中の自由推量の評価計画（案）

5. 議事：

- ・定足数に達している事を確認した。
- ・各電力会社への遮蔽コンクリートに関するアンケートは、原子力学会から依頼文章を送付する。
- ・核燃料施設も遮蔽材料標準のスコープに入っているため、同施設に係るデータを収集する
- ・感度解析で MCNP と MCPLIB04 を組み合わせた計算は間違った結果を与えるため、MCPLIB84 との組み合わせ計算し直す。
- ・材料 WG とコンクリート工学 WG を合同で開催する方向で日程調整する事となった。

6. 次回

11月4日（金） 10:00～ 遮蔽材料標準作業会 場所：未定